

使用方法

# A-dec 541/545

デリバリーシステム



 a dec®

## 著作権

著作権 2021 A-dec, Inc. 無断複写・複製・転載を禁ず。

A-dec, Inc. は、本書の商品性や特定目的適合性に関する暗黙的保証を含むがこれらに限定されない、いかなる保証も行わないものではありません。また A-dec, Inc. は、本書に含まれる誤りや本書の提供、その履行、あるいは使用から派生するいかなる損害についても責任を負いかねますので予めご了承ください。本書の情報は、通知なく変更される場合があります。本書について不適切な記載を見つけた場合には、書面にて当社までご連絡ください。

A-dec, Inc. は、本書に誤りが無いことを保証するものではありません。

本書のいかなる部分も、A-dec, Inc. の書面による事前許可なくして、電子的もしくは機械的の別を問わず、いかなる形式や方法であっても複写、改ざん、提供してはなりません。これには、写真複写、記録、何らかの情報蓄積や情報検索方式などが含まれます。

## 商標およびその他の知的所有権について

A-dec、A-dec ロゴ、A-dec Inspire、Cascade、Century Plus、Continental、Decade、ICX、ICV、Performer、Preference、Preference Collection、Preference ICC、Radius、および reliablecreativesolutions は、米国およびその他の国における A-dec, Inc. またはその関連会社の登録商標です。また、A-dec 500、A-dec 400、A-dec 300、A-dec 200、EasyFlex も A-dec, Inc. の登録商標です。本書に掲載されているいずれの商標および商号も、商標の所有者から書面による明示的な許可を得ることなく、いかなる方法でも再現、複写、または編集することはできません。

タッチパッドの記号およびアイコンには、A-dec, Inc. の専有情報であるものがあります。これらの記号やアイコンの使用は、全体か一部かを問わず、A-dec, Inc. から書面による明示的な許可を得ない限り、固く禁じられています。

## 規制に関する情報および保証

当局から指定された規制に関する情報と A-dec の保証については、『規制情報、仕様、および保証書』（部品番号 (P/N) 86.0221.05) に記載されています。この文書は、[www.a-dec.com](http://www.a-dec.com) のリソースセンターから入手できます。

## 製品の保守点検

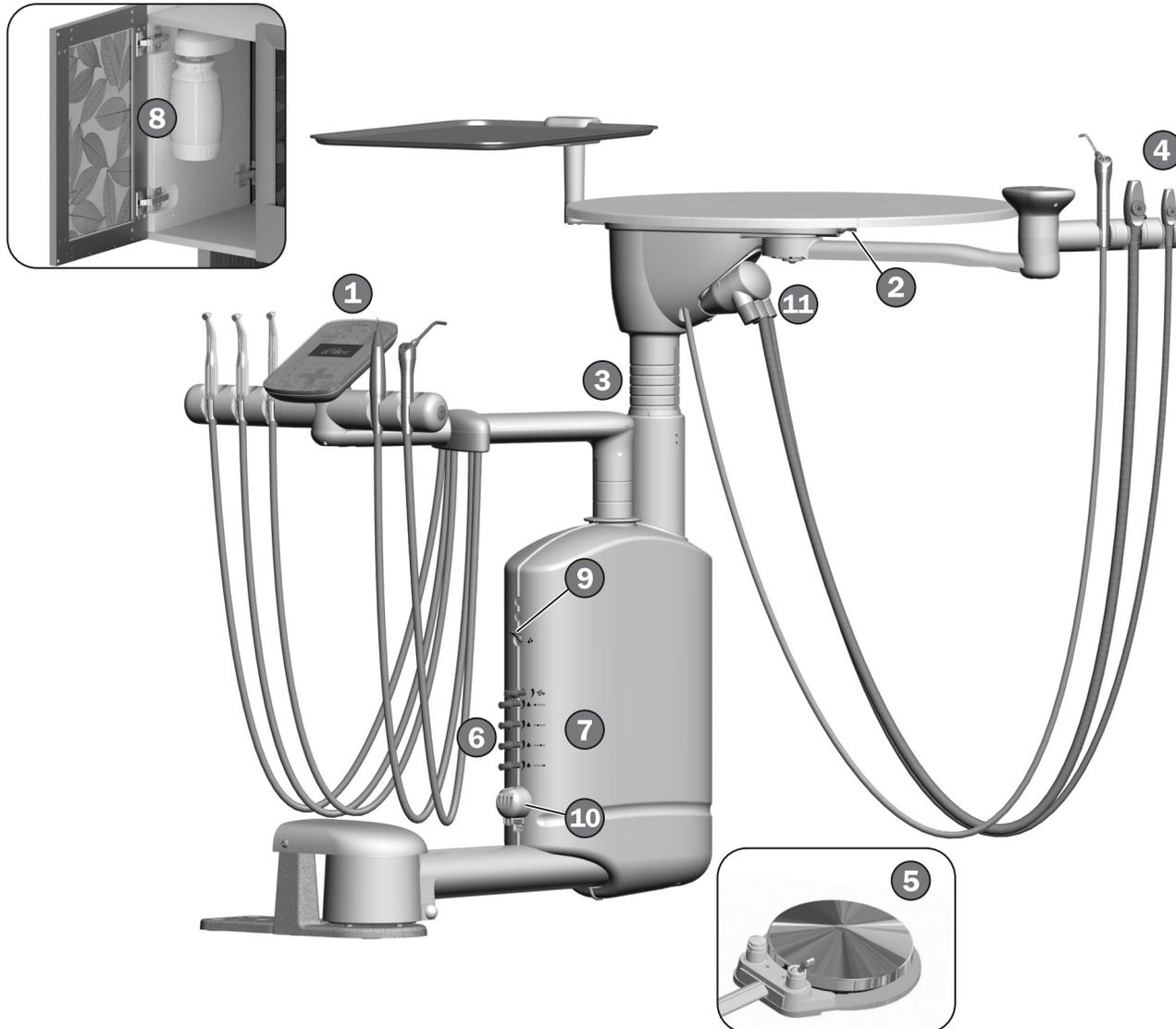
製品の保守点検については、最寄りの A-dec 正規取扱店にご連絡ください。保守点検の詳細や正規取扱店の所在地については、[www.a-dec.com](http://www.a-dec.com) をご覧いただくか、A-dec までお電話ください (米国またはカナダ: 1.800.547.1883、その他: 1.503.538.7478)。

## 本書で取り扱う機種とバージョン

機種	バージョン	説明
541	B	デリバリーシステム
545	A	歯科助手用器具



# 内容マップ



## 特徴/トピック

- ① タッチパッドの内容マップ ..... 3
- ② マスタートグルスイッチ ..... 4
- ③ ワークデスクと器具用アームの  
高さ ..... 5
- ④ HVE/排唾管 ..... 6、29
- ⑤ フットコントロール ..... 7
- ⑥ ハンドピースの冷却 ..... 22
- ⑦ ハンドピース空気送出 ..... 24
- ⑧ 内蔵型給水ボトル/  
ウォーターラインの維持管理 ..... 26
- ⑨ ハンドピース管のフラッシュ ..... 27
- ⑩ オイルコレクター ..... 27
- ⑪ 固形物収集器 ..... 28
- ユーティリティ ..... 33
- 仕様 ..... 34

## Deluxe Plusタッチパッドの内容マップ



アイコン	機能	ページ
a1	補助装置 .....	8
	タッチパッドロックアウト .....	8
	歯科ライト .....	11
	使用者A/B .....	8
	スピットンのボウル洗浄とコップ給水 .....	12
	水冷却および空気冷却オン/オフ .....	13
m1 — m4	器具のメモリープリセット .....	14, 16
↑ ↓ ← →	手動でのチェアコントロール .....	9
	チェアのプリセット .....	10
	プログラムモード .....	10
	ハンドピースのモード .....	15
— +	増加/減少/選択のコントロール .....	15
	モーターの正回転/逆回転 .....	17

注:タッチパッド上のアイコンや記号はA-dec Inc.が所有権を保有しています。

# 操作/調節

## 空気および水、電源のオン/オフの切り替え



**注** A-decでは、システムを初めて使用する前に、歯科治療ユニットウォーターラインでショッククリーニングを実行することをお勧めしています。詳しくは、26ページの「ウォーターラインの維持管理」を参照してください。

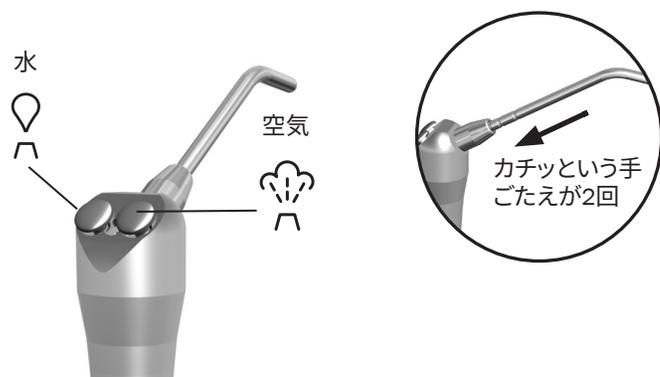
### マスタートグルスイッチ

マスタートグルスイッチでシステムの空気、水、電源をオンにします。トグルスイッチは、ワークデスクの下にあります。

### 電源をオフにすべき状況

省エネ対策と空気漏れ防止のため、1日の診療後や長時間使用しない際にはシステムの電源をオフにしてください。

## オートクレーブ可能なシリンジの取り扱い

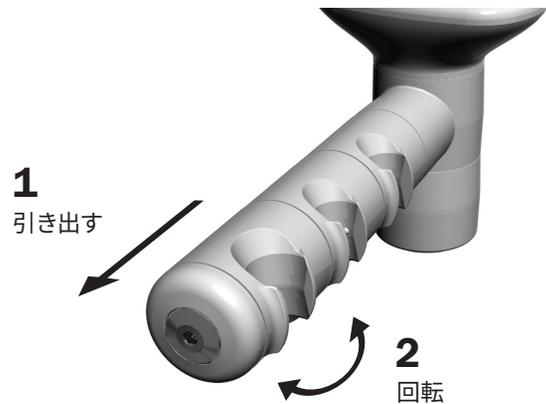


A-decのシリンジ先端部を取り付けるには、カチッという手ごたえを2回感じるまで先端部を押し込みます。空気や水をスプレーするには、両方のボタンを同時に押します。



**重要** シリンジの使用方法および保守の詳細は、「A-decシリンジ取扱説明書」を参照してください。

## ハンドピース・ホルダーのポジション調整

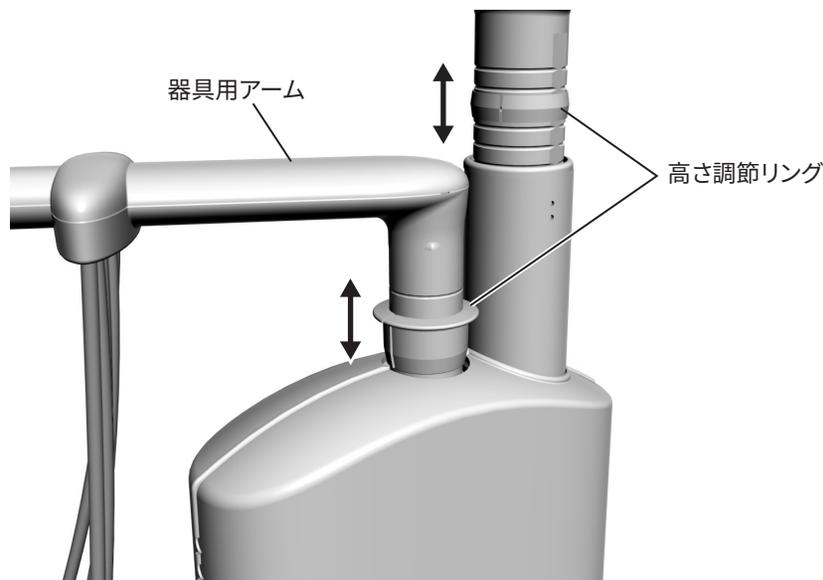


**注意** 隣接するホルダーから離さずにホルダーをひねると、メカニズムに損傷を与えることになります。

器具ホルダーは、単独で、またはセット（医師側と歯科助手側）で調整できます。

1. 一方または両方のホルダーをタッチパッド/ハンドルから引き離します。
2. 回転させて目的のポジションに合わせ、解放します。

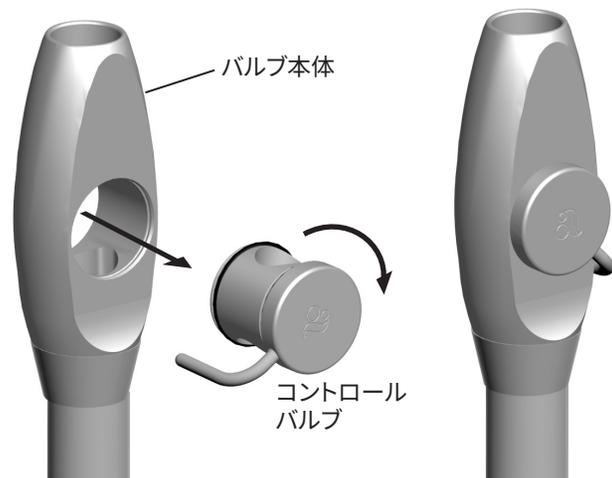
## ワークデスクと器具用アームの高さ調整



ワークデスクおよび器具用アームの高さを調節するには、次の手順を実行します。

1. 器具用アームまたはワークデスクを持ち上げます。
2. 調節リングを目的の位置までスライドさせます。
3. リングが固定されるまで、器具用アームまたはワークデスクの支柱を下げます。

## HVE/排唾管の左/右切り替え

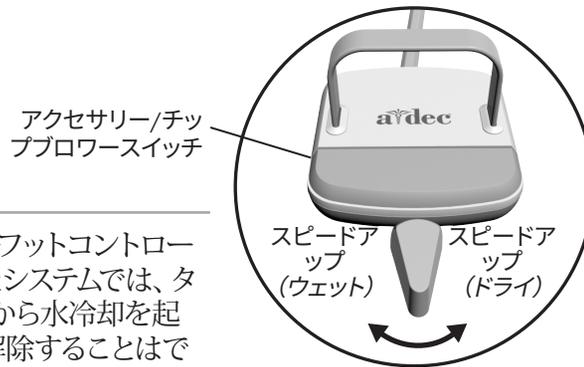
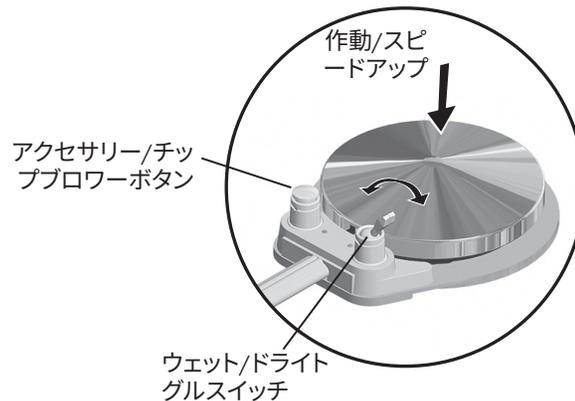


標準の高容量吸引装置（HVE：high-volume evacuator）と排唾管を左手での操作用に切り替えるには、バルブ本体からコントロールバルブを押し出し、180°回転させてから元どおり差し込みます。



**注** バルブは、必ずバルブ本体に対して当初と同じ側に取り付け直してください。これを誤ると、HVEまたは排唾管が正しく動作しません。

## フットコントロールの操作



**注** レバーフットコントロールを備えたシステムでは、タッチパッドから水冷却を起動または解除することはできません。

**注** レバーフットコントロールのウェット/ドライ機能は、反転させる（左方向をドライ、右方向をウェットに変更する）ことができます。ただし、この作業は技術者が行います。詳細はA-dec正規取扱店にお問い合わせください。

ハンドピースを起動するには、ホルダーから取り上げます。ハンドピースを目的どおりに操作するには、フットコントロールを使用します。

コントロール	操作	手順
ディスクフットコントロール	ハンドピースを作動させる。  水冷却を切り替えてハンドピースを作動させる。  オプションのアクセサリ/チップブローを作動させる。	ディスクを踏みます。スピードを上げるには踏み込みます。  タッチパッドの▲を押して冷却のオン/オフを切り替えるか、ウェット/ドライグルスイッチを切り替えます（タッチパッドと併せて使用することにより、三路スイッチとして機能します）。その後でディスクを踏みます。  アクセサリ/チップブローのボタンを押します。*
レバーフットコントロール	水冷却を使用してハンドピースを作動させる。  水冷却を使用せずにハンドピースを作動させる。  オプションのアクセサリまたはチップブローを作動させる。  口腔内カメラを操作する。	ディスクを踏んで画像を取り込みます。*  レバーを左に動かします。スピードを上げるには、同じ方向へとさらに動かします。  レバーを右に動かします。スピードを上げるには、同じ方向へとさらに動かします。  アクセサリ/チップブロースイッチを押します。*  レバーを右または左に動かし、画像を取り込みます。*

\* 総体的に使用されるA-dec認可臨床機器類の操作や構成に関するご不明点については、A-dec正規取扱店にお問い合わせください。

## タッチパッドロックアウトおよび使用者設定、補助装置コントロールの操作



### アイコン/機能

### 動作/オプション



#### タッチパッドロックアウト

☑️を長押しすると、タッチパッドロックアウトが起動されます。これは、タッチパッドをバリア保護することにより、クリーニングまたは消毒時に意図に反して何らかのコマンドが作動してしまうのを防ぐ機能です。タッチパッドがロックされると、アイコンの上の小さなライトが15秒間点滅します。



#### 使用者A/B

2種類の設定 (AとB) の間でカスタマイズ可能です。他方の使用者設定を選択するには、👤を押します。タッチパッドのディスプレイの左下には、現在選択されている使用者設定がAまたはBとして表示されます。

#### a1

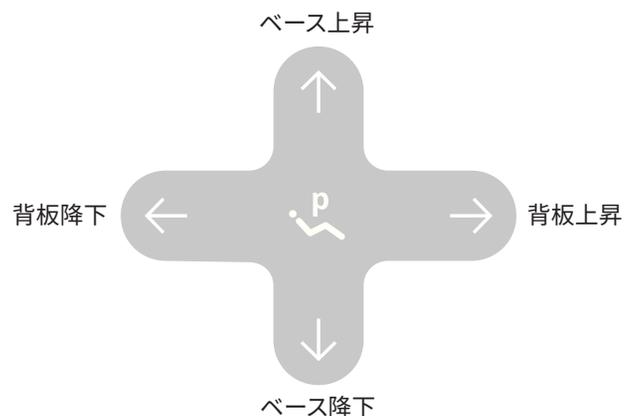
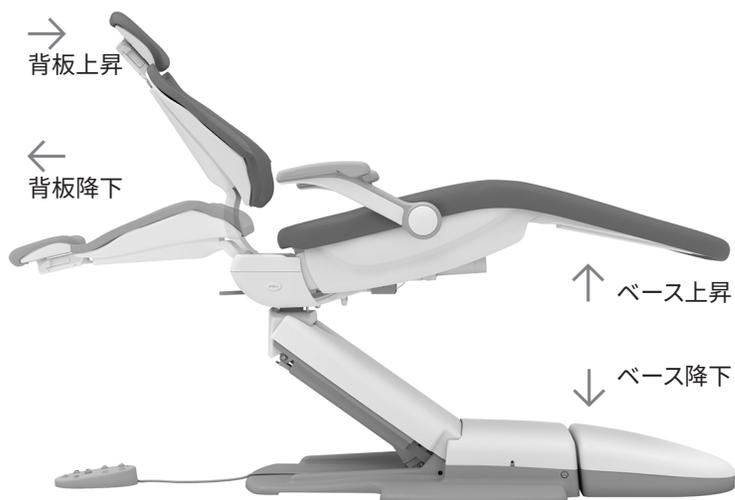
#### 補助装置オン/オフ

ご利用のシステムにA-decリレーモジュールと接続機器が含まれる場合、a1を押してそのデバイスのオン/オフを切り替えることができます。装置がオンになっているときは、アイコンの上の小さなライトが点灯します。



**注** デリバリーシステムを2人の人が使用する場合、メモリー設定を変更する前に、必ず正しい使用者設定 (AまたはB) を選択します。タッチパッドのディスプレイの左下には、現在選択されている設定がAまたはBとして表示されます。

## 手動操作によるチェアのポジション調整



**重要** A-decのタッチパッドとフットスイッチは、いずれも同じようにチェアを動かすことができます。フットスイッチによるコントロールの詳細については、ご利用のチェアの取扱説明書を参照してください。



**警告** 手動でチェアを操作したり、プリセットされたチェアコントロールを使用する際は、必ず予め患者が安全に着席していることを確認してください。チェアの稼働中は患者から目を離さないでください。特に小さな子どもや体の不自由な患者には、常に細心の注意を払ってください。

プリセット動作の実行中にチェアを停止するには、フットスイッチまたはタッチパッドにあるいずれかのチェアポジション設定ボタンを押します。



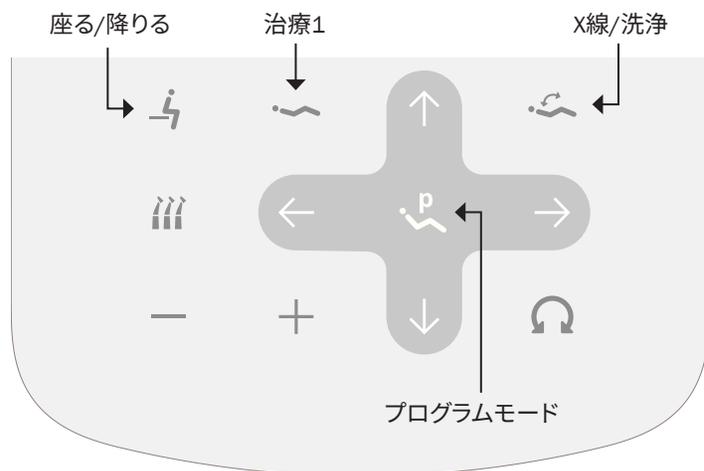
**注** チェアの高さの上限を変更したい場合は、最寄りのA-dec正規取扱店にご連絡ください。

### アイコン/機能

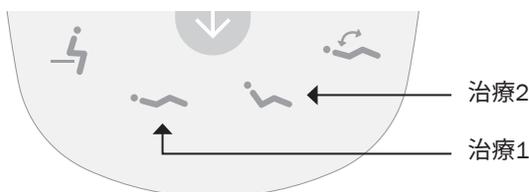
### 動作/オプション

↑ ベース上昇	↑を長押しすると、チェアのベースが上昇します。
↓ ベース降下	↓を長押しすると、チェアのベースが降下します。
→ 背板上昇	→を長押しすると、チェアの背板が上昇します。
← 背板降下	←を長押しすると、チェアの背板が降下します。

## プリセットコントロールによるチェアのポジション調整



標準タッチパッド



アイコン	プリセット名	初期設定
	座る/降りる	チェアを座る/降りるのポジションに動かします。
	治療1	チェアのベースと背板を下げます。
	治療2	チェアのベースを下げ、背板を途中まで上げます。
	X線/洗浄	チェアをX線/洗浄のポジションに動かします。もう一度押すと、チェアが元のポジションに戻ります。

または 、 (標準タッチパッドでは も) を押して、チェアをプリセットポジションに動かします。初期設定については、左下の表をご覧ください。

### チェアのプリセットポジションのカスタマイズ

チェアのプリセット または 、 をカスタマイズするには:

1. チェアを目的のポジションに合わせます。
2. を長押しします。ビープ音が1回鳴り、プログラムモードになったことを示します。
3. 5秒以内に、変更したいチェアプリセットを押します(たとえば、 を押します)。ビープ音が3回鳴り、新しい設定が保存されたことを示します。

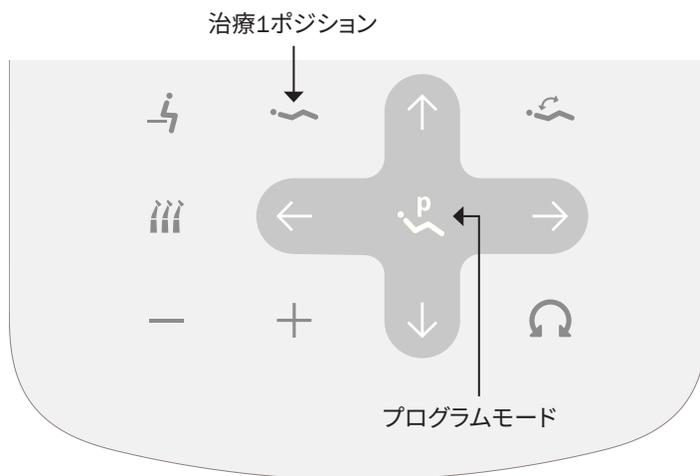
### チェアのプリセット「X線/洗浄」のカスタマイズ

プリセット は、初期設定では、チェアを動かして患者をまっすぐ座らせ、X線検査を行ったり、患者がスピットンを使えるようにします。 ボタンをもう一度押すと、チェアが元のポジションに戻ります。

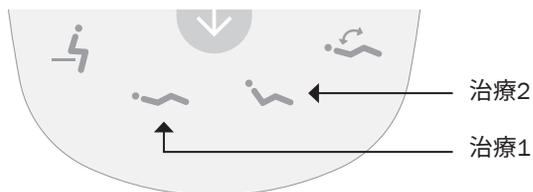
また、この の機能を変更し、カスタマイズしたチェアのプリセットポジションとして使用することもできます。機能を変更するには:

1. と を同時に3秒間長押しします。
  - ビープ音1回は、 が別のカスタマイズ可能チェアプリセットに設定されたことを表します。
  - ビープ音3回は、 がX線/洗浄プリセットに設定されたことを表します(X線/洗浄ポジションと元のチェアポジションとの間で切り替わります)。
2. を別のカスタマイズ可能チェアプリセットに設定してあり、それ以外のチェアポジションを割り当てたい場合は、上記「チェアのプリセットポジションのカスタマイズ」に記載された手順に従ってください。

## 歯科ライトの操作



### 標準タッチパッド



### 歯科ライトのオン/オフと強度の変更

- ライトを点灯させるには、を押します。
- ライトの強度のモードを変更するには、を押します。光重合防止およびコンポジット/低モードでは、インジケータライトが点滅し続けます。
- ライトを消灯させるには、を長押しします。

### 歯科ライト自動オン/オフの設定

 (標準タッチパッドではも)を押すと、チェアーの動作が停止した時点で歯科ライトが自動的に点灯します。またはを押すとライトが消灯します。

この機能を無効または有効にするには、とを同時に長押しします。

- ビープ音が1回鳴った場合は、この機能がオフになったことを意味します。
- ビープ音が3回鳴った場合は、歯科ライトの自動オン/オフ機能がオンになったことを意味します。



**重要** 歯科ライトの操作の詳細については、歯科ライト使用方法を参照してください。

## スピットンの操作



### コップ給水およびボウル洗浄のオン/オフの切り替え

タッチパッドのアイコン(☒、☒)またはスピットンのボタン(☒、☒)を使用して、コップ給水およびボウル洗浄機能を制御します。

アイコン/機能	動作/オプション
☒ (または ☒) コップ給水	<ul style="list-style-type: none"> <li>1回押すと、設定された時間にわたり作動します。給水の工場出荷時のプリセットは2.5秒です。</li> <li>長押しすると、手動操作が可能です。</li> </ul>
☒ (または ☒) ボウル洗浄	<ul style="list-style-type: none"> <li>1回押すと、設定された時間にわたり作動します。洗浄の工場出荷時のプリセットは30秒です。</li> <li>2回押すと、水流が継続します。もう一度押すと水が止まります。</li> <li>長押しすると、手動操作が可能です。ボタンを離すと水が止まります。</li> </ul>

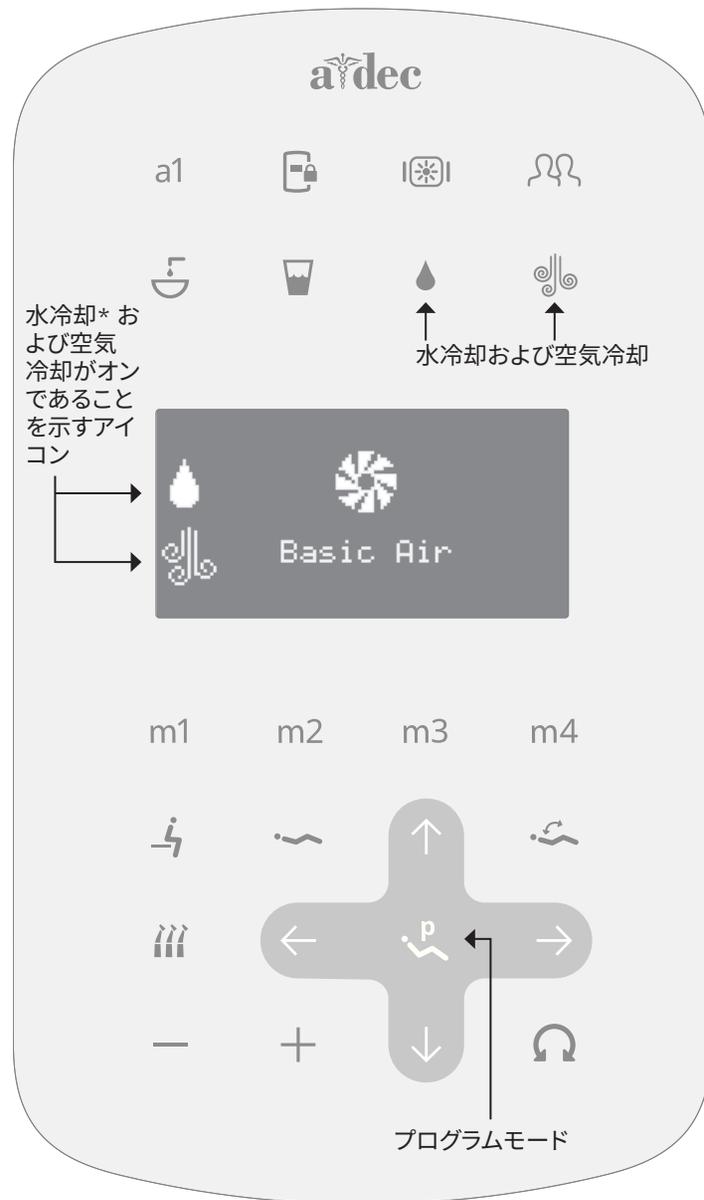
### コップ給水およびボウル洗浄時間のカスタマイズ(タッチパッドを使用する場合)

- ☒ を長押しします。ピープ音が1回鳴り、プログラムモードになったことを示します。
- 5秒以内に、目的の時間にわたって☒または☒を長押しします。
- ピープ音が3回鳴り、新しい設定が保存されたことを示します。

### コップ給水およびボウル洗浄時間のカスタマイズ(スピットンを使用する場合)

- コップ給水用吐水口の下にある☒および☒を長押しします。ピープ音が1回鳴り、プログラムモードになったことを示します。
- 5秒以内に、目的の時間にわたって☒または☒を長押しします。
- ピープ音が3回鳴り、新しい設定が保存されたことを示します。

## ベーシックハンドピースの操作



### 空気冷却および水冷却の起動

ハンドピースのベーシックエア機能タッチパッドで確認・変更するには、ハンドピースをホルダーから取り上げます。高速または低速の標準的な空気圧ハンドピースが検知された場合は、ディスプレイに「Basic air (ベーシックエア)」と表示されます。

アイコン/機能	動作/オプション
水冷却オン/オフ*	水滴を押します。水冷却がオンのときは、スクリーン左側にこのアイコンが表示されます。
空気冷却オン/オフ	ファンを押します。空気冷却がオンのときは、スクリーン左側にこのアイコンが表示されます。
または  Euroモード*	Euroモードでは、いずれかのアイコンを1回押すだけで、水冷却および空気冷却機能のオン/オフを同時に切り替えることができます。  Pと水滴(またはPとファン)を3秒間長押しします。ピープ音が3回鳴った場合は、Euroモードがオンになったことを示します。ピープ音が1回鳴った場合は、この機能がオフになったことを意味します。

**! \***注 レバーフットコントロールを備えたシステムでは、タッチパッドで水冷却をコントロールすることはできません。タッチパッドで水滴を押すと、ハンドピースで水冷却がオンであるかオフであるかに関係なく、水滴がディスプレイに表示されます(またはディスプレイから消えます)。ハンドピースのウェット/ドライを切り替えるには、必ずレバーを使用してください(左または右に動かして)。レバーフットコントロールを備えたシステムでEuroモードを使用できないのはこのためです。



## Advanced Air® ハンドピースの操作



### Advanced Airのメモリープリセット

Advanced Airは、ベーシックなハンドピースコントロールに加え、メモリープリセットおよびハンドピース感度の設定機能を提供します。これを活用して、最高バー速度やその他機能のプリセット(電動モーターと同様)を保存できます。フットコントロールを使用し、60,000 rpmから使用者が選択した最高バー速度(ディスプレイに表示)までの範囲でバー速度を変更できます。

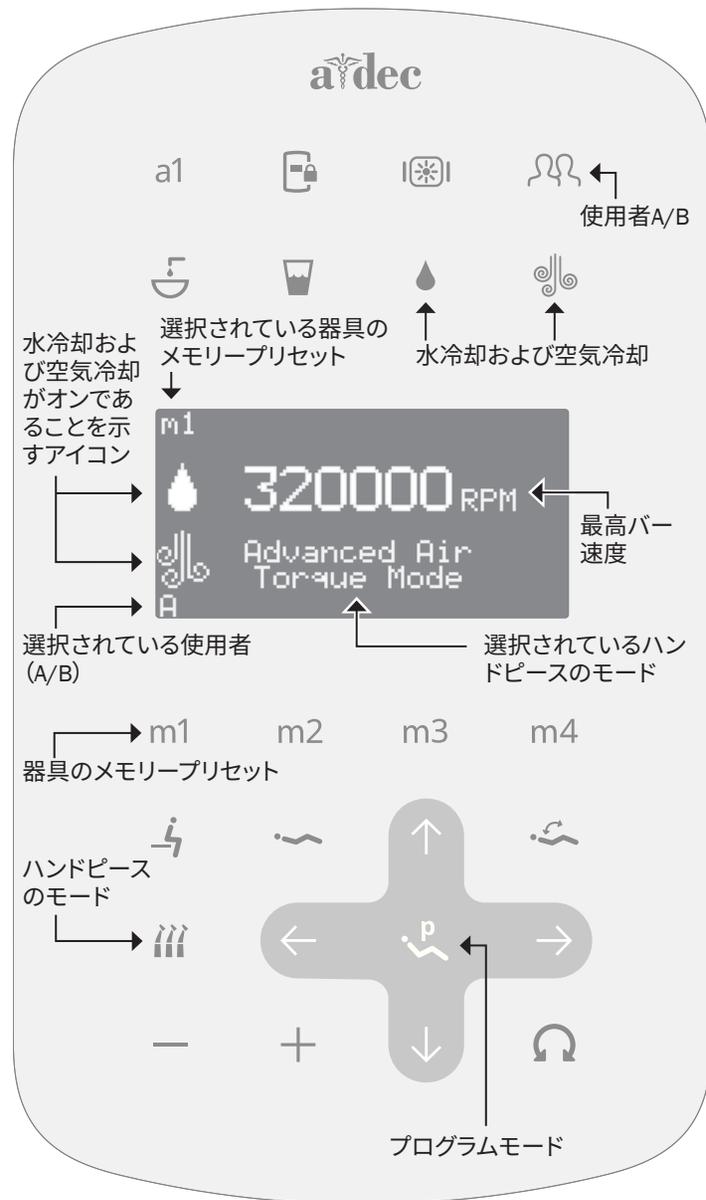
工場出荷時の初期設定では、以下のメモリープリセットが提供されています。

メモリープリセット	最高バー速度	ハンドピースのモード	空気冷却	水冷却
m1	60,000 rpm	トルク	オン	オン
m2	160,000 rpm	トルク	オン	オン
m3	240,000 rpm	トルク	オン	オン
m4	320,000 rpm	トルク	オン	オン

**注** Advanced Airシステムは、320,000 rpmという最高バー速度を提供します。ただし、ハンドピースの性能は、コンプレッサーの性能や、システムにおける空気流量のばらつき、維持管理の状態に左右されます。

**注** Advanced Airでの最低バー速度は60,000 rpmです。メモリープリセットで最高バー速度が60,000 rpmに設定されている場合、フットコントロールは実質的にハンドピースのオン/オフ切り替えスイッチとして機能します。

## Advanced Airハンドピースの操作 (続き)

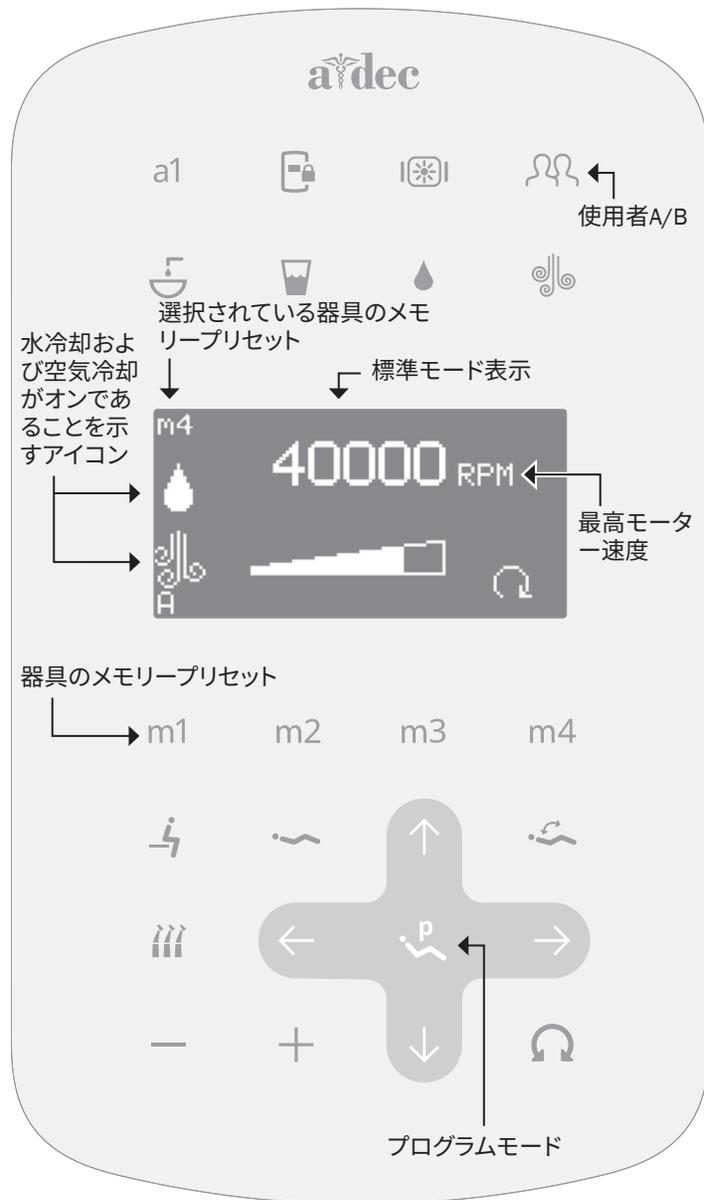


### Advanced Airのメモリープリセットのカスタマイズ

Advanced Airのメモリープリセットをカスタマイズするには、次の手順を実行します。

アイコン/機能	動作/オプション
m1 — m4 器具のメモリープリセット	<p>使用者設定A/Bそれぞれにおいて、各ハンドピースに4つのメモリープリセットがあります。プリセットを変更するには：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ハンドピースをホルダーから取り上げます。</li> <li>2. — または + を押して最高バー速度を目的の値に変更し、水滴 または 風扇を押して水冷却または空気冷却のオン/オフを切り替え、風扇を押してハンドピースのモードを変更します。</li> <li>3. P を長押しします。ビーブ音が1回鳴り、プログラムモードになったことを示します。</li> <li>4. 5秒以内に、m1、m2、m3、m4のいずれかを押し、そのメモリープリセットに設定が保存されます。ビーブ音が3回鳴り、新しい設定が保存されたことを示します。</li> </ol>
風扇 ハンドピースのモード	<p>ハンドピースの操作モードを変更するには、風扇を押します。</p> <p><b>Advanced Airトルクモード</b> — 瞬時に(バーに負荷がかかると直ちに)高トルクを提供します。高い除去速度が必要な場合に使用します。</p> <p><b>Advanced Air触知モード</b> — バーに負荷がかかったときに、緩やかにトルクを増加させます。手の感覚による調整がより重要となる仕上げの段階で使用します。</p> <p><b>Advanced Airベーシックモード</b> — ベーシックエア機能を再現できます。プリセットおよびタッチパッドでの速度コントロールが除外されます。このポジションでは、Advanced Air以外のハンドピースも使用できます。</p>

## 電動ハンドピースの操作



### 標準モードのメモリープリセット

電動ハンドピースを起動するには、ホルダーから取り上げます。タッチパッドスクリーンには、前回ハンドピースを使用したときの設定が表示されます。メモリープリセットを使用して、モーター速度および水/空気冷却をコントロールします。標準モードの場合、以下の4つのプリセットが初期設定されています。

メモリープリセット	最高モーター速度	空気冷却	水冷却
m1	2,000 rpm	オン	オン
m2	10,000 rpm	オン	オン
m3	20,000 rpm	オン	オン
m4	40,000 rpm	オン	オン

### 標準モードのメモリープリセットのカスタマイズ

メモリープリセットは、具体的な値を指定してカスタマイズできます。標準モードでは、使用者設定A/Bそれぞれにおいて、各ハンドピースに4つのメモリープリセットがあります。歯内治療モードでは、使用者設定A/Bそれぞれにおいて、各ハンドピースにさらに4つのプリセットが用意されています。

プリセットを変更するには：

1. 一または十を押して、最高モーター速度を目的の値に変更します。
2. 水滴および風扇を押して、水冷却または空気冷却のオン/オフを切り替えます。
3. Pを長押しします。ビープ音が1回鳴り、プログラムモードになったことを示します。
4. 5秒以内に、m1、m2、m3、m4のいずれかを押し、そのメモリープリセットに設定が保存されます。ビープ音が3回鳴り、新しい設定が保存されたことを示します。

## 電動ハンドピースの操作 (続き)



### モーターの回転方向の変更

モーターの回転方向を変更するには、を押します。逆回転モードでは、スクリーンアイコンが点滅し続けます。正回転/逆回転を標準モードの設定の一環として保存することはできません。初期設定では、ハンドピースをホルダーに戻したとき、またはシステムの電源を切ったときに正回転になるように設定されています。



**注** フットコントロールを使用して、正回転/逆回転を切り替えることもできます。モーターが停止したら、アクセサリ/チップブローボタンをタップして方向を変更します。詳細については、7ページを参照してください。

## 電動ハンドピースの操作 (続き)



### 歯内治療(Endo)モードのメモリープリセットのカスタマイズ

Endoモードでは、特定のファイルおよび目的とするハンドピース動作に基づいて、さまざまな設定を変更できます。タッチパッドディスプレイのアイコンは、該当する設定をそれぞれ示します。

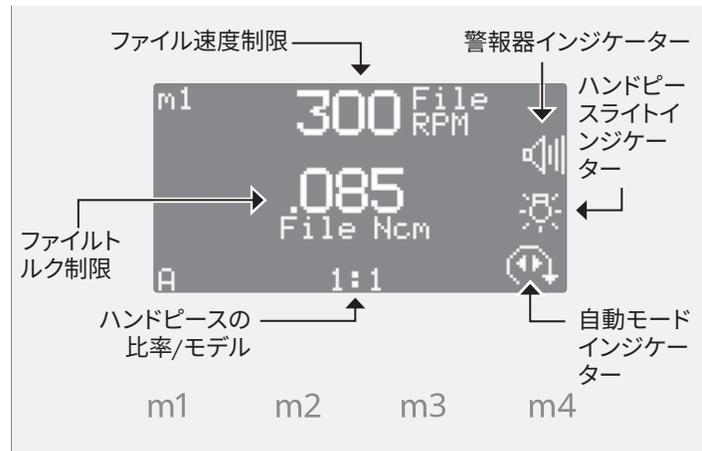
**!** 注 特定のファイルに関する回転速度制限やトルク制限については、ファイルのメーカーにお問い合わせください。

Endoモードの設定をカスタマイズするには：

1. ハンドピースをホルダーから取り上げます。
2. タッチパッドスクリーンにEndoモードが表示されていない場合は、 を押します。
3. Endoモード内での設定を変更するには、一または十を押します。白いリバースビデオボックスがタッチパッドスクリーンに表示されます。
4. , , ,  のいずれかを押して、タッチパッドスクリーンの設定間を移動します。
5. 一または十を押して、設定を目的の値に変更します。
6.  を長押しします。ビープ音が1回鳴り、プログラムモードになったことを示します。
7. 5秒以内に、m1、m2、m3、m4のいずれかを押すと、そのメモリープリセットに設定が保存されます。ビープ音が3回鳴り、新しい設定が保存されたことを示します。

これらの設定の詳細については、19ページの「Endoモードの設定の詳細」を参照してください。

## 電動ハンドピースの操作 (続き)



**警告** Endoファイルの設定は、ファイルのメーカーの指示に従って行う必要があります。ファイル速度制限およびトルク制限、対応しているギア比、対応している自動モードなどは、Endoファイルの取扱説明書に記載されているはずです。これらが適切に設定されていない場合、患者がけがをするおそれがあります。詳細については、ファイルのメーカーにお問い合わせください。



**\*注** Endoファイルがひっかかってしまった場合、モーターが停止するまでに自動正回転サイクルが3回繰り返されます。

## Endoモードの設定の詳細

アイコン	設定	説明
	速度	ファイルの速度制限の設定値。詳細については、ファイルのメーカーにお問い合わせください。
	トルク	ファイルのトルク制限の設定値。詳細については、ファイルのメーカーにお問い合わせください。
	トルク単位	ニュートンセンチメートル (N cm) とグラムセンチメートル (g cm) を切り替えます。この設定を変更した場合、変更内容はEndoモードのメモリープリセットすべてに適用されます。 <i>注: 1 N cm = 102 g cm</i>
	比率	ハンドピースの比率またはモデルを示します。詳細については、ハンドピースのメーカーにお問い合わせください。
	警告器	アクティブになっている場合は、トルク制限に近づくとき1回ビープ音が鳴り、ファイルが自動リバースになるとビープ音が2回鳴ります。この設定を変更した場合、変更内容はEndoモードのメモリープリセットすべてに適用されます。
	ハンドピースのライト	Endoモードにおいてハンドピースのライトがオンであるかどうかを示します。
	自動モード	自動モードインジケータは、正回転/逆回転インジケータの内側に表示されます。この設定を変更した場合、変更内容はEndoモードのメモリープリセットすべてに適用されます。
	自動停止	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファイルがトルク制限に達すると、モーターは停止します。</li> </ul>
	自動逆回転	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファイルがトルク制限に達すると、モーターは停止し、フットコントロールが解放されるまでの間、逆回転します。</li> </ul>
	自動正回転*	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファイルがトルク制限に達すると、モーターが停止し、3回逆回転してから正回転に戻ります。</li> </ul>

## 超音波器具の操作



**!** **\*注** チップの色の設定は、Acteon Color Coding System™およびNewtron®のチップのみに対応しています。詳細については、最寄りのA-dec正規取扱店にご連絡ください。



**注** A-decフットコントロールでは、ディスプレイに表示された最大出力制限を上限とするスケーラー出力の変更が可能です。多くの卓上装置は、それぞれ動作形態が異なり、オン/オフの切り替えを伴います。

### 超音波器具のメモリープリセット

装置を起動するには、ホルダーから取り上げます。そのハンドピースポジションで前回使用された設定がディスプレイに表示されます。標準モードの場合、以下の4つのプリセットが初期設定されています。

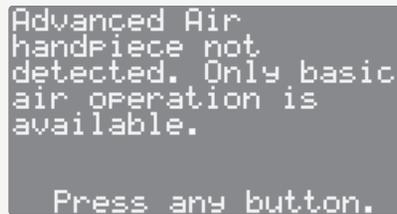
メモリープリセット	最大出力制限/Acteonのチップの色*	水冷却
m1	25%/緑色	オン
m2	50%/黄色	オン
m3	75%/青色	オン
m4	100%/オレンジ色	オン

### 超音波器具のメモリープリセットのカスタマイズ

超音波器具のメモリープリセットをカスタマイズするには：

1. 器具をホルダーから取り上げます。
2. —または+を押して、出力制限のパーセンテージを変更します。Acteon超音波装置では、出力制限の変更に応じてチップの色が自動的に変わります。
3. 水滴を押して、水冷却のオン/オフを切り替えます。
4. Pを長押しします。ビープ音が1回鳴り、プログラムモードになったことを示します。
5. 5秒以内に、m1、m2、m3、m4のいずれかを押し、そのメモリープリセットに設定が保存されます。ビープ音が3回鳴り、新しい設定が保存されたことを示します。

## タッチパッドのヘルプメッセージ



```
Advanced Air  
handpiece not  
detected. Only basic  
air operation is  
available.  
  
Press any button.
```

タッチパッドには、無効な操作やその他のエラーに関するヘルプメッセージが表示されます。ヘルプメッセージが表示されたら、保守が必要になったときのために、スクリーンに表示されているメッセージおよび実行していた機能を書き留めておいてください。

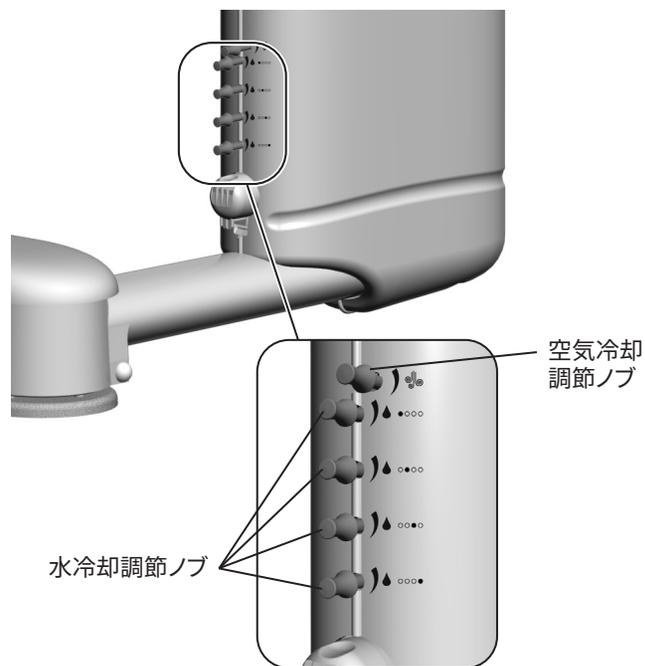
ヘルプメッセージに関する情報は、『規制情報、仕様、および保証使用方法』（部品番号 (P/N) 86.0221.05) に記載されています。この文書は、[www.a-dec.com](http://www.a-dec.com)のリソースセンターから入手できます。

## ハンドピースとアクセサリーのその他の設定

ハンドピースとアクセサリーに関し、以下のいずれかの設定を変更したい場合は、A-decの正規取扱店にお問い合わせください。

- **Auto-Off Delay** (オートオフ遅延) - フットコントロールを離した場合に、ハンドピースのライトを点灯したままにする時間を決めます。初期設定は5秒です。
- **On When Selected** (選択時に点灯) - ホルダーからハンドピースを取り上げたときにハンドピースのライトを点灯するか、フットコントロールを押すまで消灯したままにするかを指定します。
- **On in Endo** (Endoモード時に点灯) - Endoモードが選択されているとき、ハンドピースのライトを点灯するか消灯するかを指定します。初期設定はオフです。
- **Voltage Adjustment** (電圧調節) - ハンドピースポジションごとにライトの出力電圧をカスタマイズできるようにします。初期設定は3.2 VDCです。

## ハンドピース冷却スプレーの調節



**注意** この手順の実行中、水または空気の流れを完全に止めようとししないでください。調節ノブは、流れを完全に止めるようには設計されていないため、力を入れすぎるとコントロールブロックが損傷することがあります。

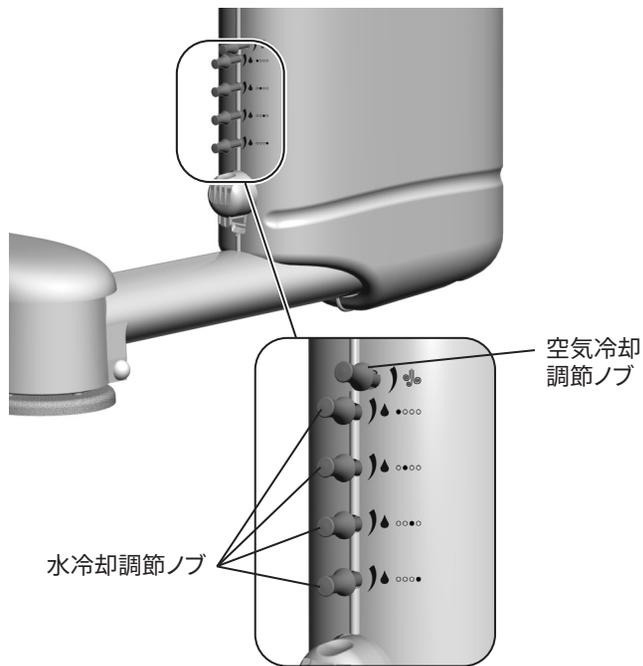
デリバリーシステムの空気冷却ノブは、すべてのハンドピースポジションへのエアフローを同時に調節します。水冷却ノブはそれぞれ、単一ハンドピースポジションへのウォーターフローを調節します。

次の手順に従って、ハンドピースの冷却剤噴霧を調節してください。

1. 調節したい各ハンドピースにバーが挿入されていることを確認します。
2. ハンドピースをホルダーから取り上げます。
3. タッチパッドのを押して、空気冷却をオフにします。
4. 次のうちいずれかを行います。
  - ディスクフットコントロールを備えたシステムの場合 — タッチパッドまたはウェット/ドライグルススイッチを使用して水冷却をオンにし、ディスクを最後まで踏み込みます。
  - レバーフットコントロールを備えたシステムの場合 — レバーを一番左まで動かすことにより、水を使用してハンドピースを最高速度で作動させます。
5. 冷却水の流れが止まるまで、(対応するハンドピースの)水冷却調節ノブをゆっくりと時計回りに回します。ハンドピースヘッドのすべてのウォーターポートから水滴が噴出するまで、ノブを反時計回りにゆっくりと回します。
6. フットコントロールを離し、ハンドピースをホルダーに戻します。
7. 各ハンドピースで、上記のステップ2から6を繰り返します。

23ページのステップ8に続きます。

## ハンドピース冷却スプレーの調節 (続き)



8. ハンドピースをホルダーから取り上げ、タッチパッドのを押して、空気冷却をオンにします。
9. フットコントロールを最後まで踏み込みます。
10. 空気冷却調節ノブを使用し、バーの切断面で目的の噴霧になるまで、空気冷却を調節します。反時計回りに回すと流量が増えます。

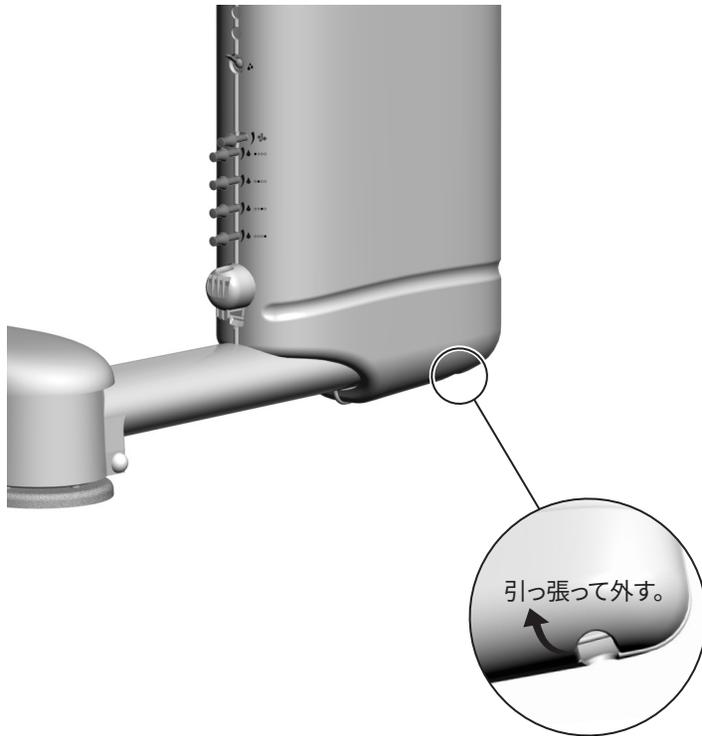


**注意** 冷却空気の増加限界に達した後、空気冷却調節ノブをさらに反時計回りに回すことは避けてください。ノブの軸がコントロールブロックから外れてしまうおそれがあります。

11. 水冷却の出力をさらに微調整するには、必要に応じて水冷却調節ノブを使用します。
12. 各ハンドピースで、上記のステップ8から11を繰り返します。



## ハンドピース空気送出圧の調整



**注意** 空気送出圧がメーカーの推奨値を超えると、損傷の危険性が高まり、ハンドピース部品の寿命が大幅に縮まることがあります。メーカーが規定している空気送出圧の値については、ハンドピースの取扱説明書を参照してください。



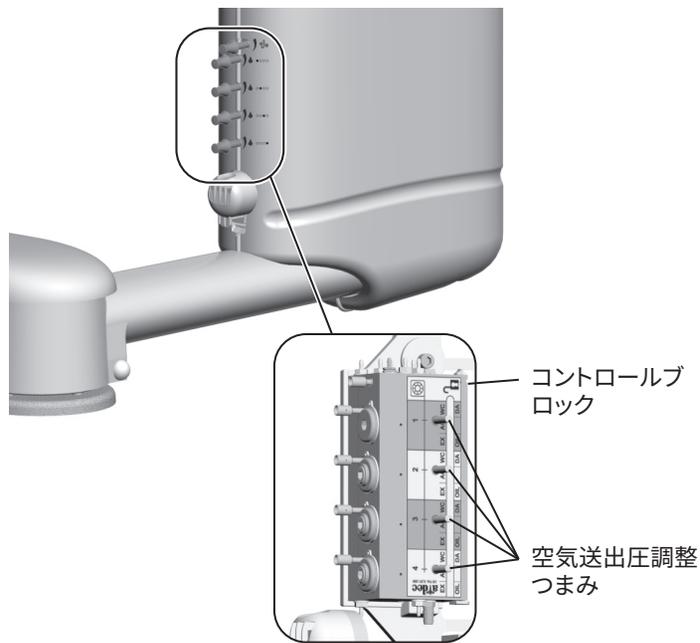
**注** 空気送出圧はシステム内でも異なり、ハンドピース下部ではタッチパッドに表示された値よりも34 kPa(0.34バール)以上高くなる可能性があります。空気送出圧をより正確に測定するには、ハンドピース管に付属しているハンドピース圧力計を使用してください。圧力計のご注文および詳細情報については、最寄りのA-dec正規取扱店にお問い合わせください。



**注意** カバーを外したり元に戻す際には、配線や配管に損傷を与えないよう注意してください。また、カバーを再度取り付けた後は、しっかりと固定されていることを確認してください。

ハンドピースの空気送出を調整するには、まずデリバリーシステムのカバーを外す必要があります。デリバリーシステムのすぐ下の穴を使用し、カバーを引っ張って外します。カバーを再度取り付けるには、デリバリーシステムと位置を合わせ、はめ込みます。

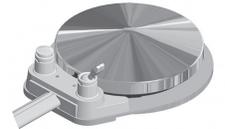
## ハンドピース空気送出圧の調整 (続き)



圧力を読み取るには、ハンドピースが管に接続されている必要があります。

ディスクフットコントロールを備えたシステムの場合：

1. ハンドピースをホルダーから取り上げます。
2. タッチパッドまたはウェット/ドライトルグスイッチを使用して、水冷却をオフにします。
3. 一と十を同時に押すと、タッチパッドに空気送出圧が表示されます。
4. 起動しているハンドピースに対応する空気送出圧調整つまみを使用します。
5. フットコントロールを最後まで踏み込んでハンドピースを作動させ、メーカーの仕様に従って空気送出圧を調整します。



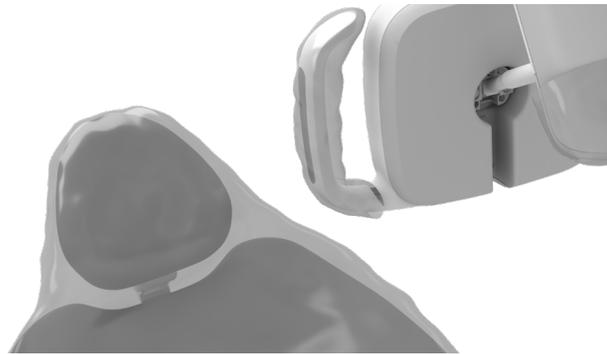
レバーフットコントロールを備えたシステムの場合：

1. ハンドピースをホルダーから取り上げます。
2. 一と十を同時に押すと、タッチパッドに空気送出圧が表示されます。
3. 起動しているハンドピースに対応する空気送出圧調整つまみを使用します。
4. フットコントロールレバーを一番右まで動かすことにより、水を使用せずにハンドピースを最高速度で作動させます。
5. メーカーの仕様に従って空気送出圧を調整します。



# クリーニング/保守

## バリア保護



**注** メーカーが規定しているバリアの使用および廃棄方法については、バリアの取扱説明書を参照してください。

A-decでは人為接触面と器具接触面の両方にバリア保護を推奨しています。人為接触面とは人の手が触れる部分で、歯科治療中に交差汚染を引き起こす可能性がある場所を指します。器具接触面とは、器具などの無生物の物質が接触する場所を指します。

米国では、米国食品医薬品局 (USFDA: U.S. Food and Drug Administration) の医薬品適正製造基準 (CGMP: Good Manufacturing Practice) に従って生産されたバリアを使用する必要があります。米国以外の地域では、医療機器に関する各地の規制に従ってください。



**重要** (バリア保護が適用されない、あるいはバリアに支障が生じた場合の) 人為接触面と器具接触面に推奨されるクリーニングや薬品による滅菌方法については、『A-dec器具滅菌取扱説明書』(部品番号(P/N)85.0696.05)を参照してください。

## ウォーターラインの維持管理



A-decでは、システムを初めて使用する前に、歯科治療ユニットウォーターラインでショッククリーニングを実行することをお勧めしています。

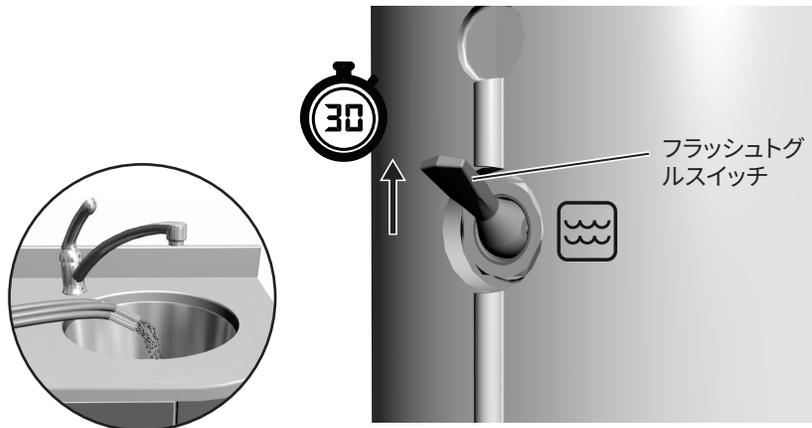
また、ウォーターラインの継続的な維持管理として、A-dec ICX®ウォーターライン用タブレットの常時使用、歯科治療ユニットの水質の定期チェック、ショッククリーニングの3項目を実施するようにしてください。



**重要** システムの水質維持に関する詳細は、ICXおよび内蔵ウォーターボトルに付属の取扱説明書を参照してください。

A-dec ICX..... 部品番号 (P/N) 86.0613.00  
 A-dec内蔵型給水システム..... 部品番号 (P/N) 86.0609.05  
 ウォーターライン保守ガイド..... 部品番号 (P/N) 85.0983.05

## ハンドピース管のフラッシュ



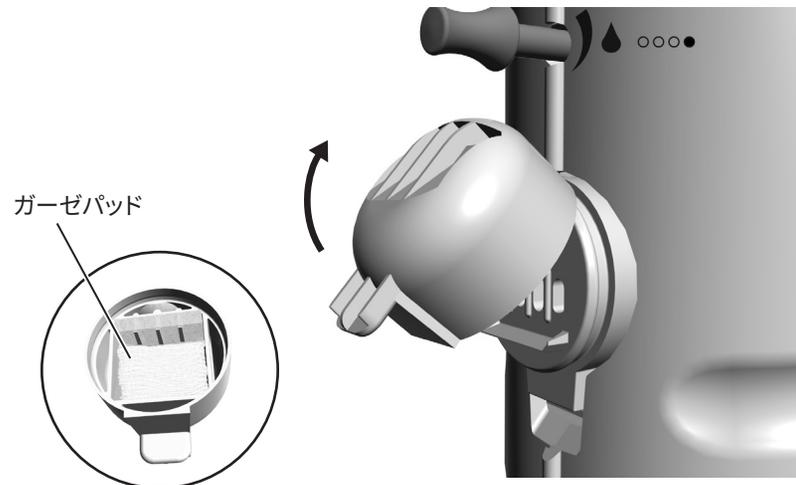
フラッシュトグルスイッチを使用して、ハンドピース管に大量の水を流すことができます。管のフラッシュを行うには：

1. ハンドピースを外します。
2. 水冷却を使用するハンドピース管を束にして、シンク、スピットンまたは洗面器の上で持ちます。
3. フラッシュトグルスイッチを上げ、20～30秒間押し続けます。



**注** ハンドピース管(空気供給およびウォーターライン)はすべて、各地の規制に従ってフラッシュ洗浄してください。規制がない場合は、1日の診療開始前と各患者の治療後に20～30秒以上フラッシュ洗浄します。

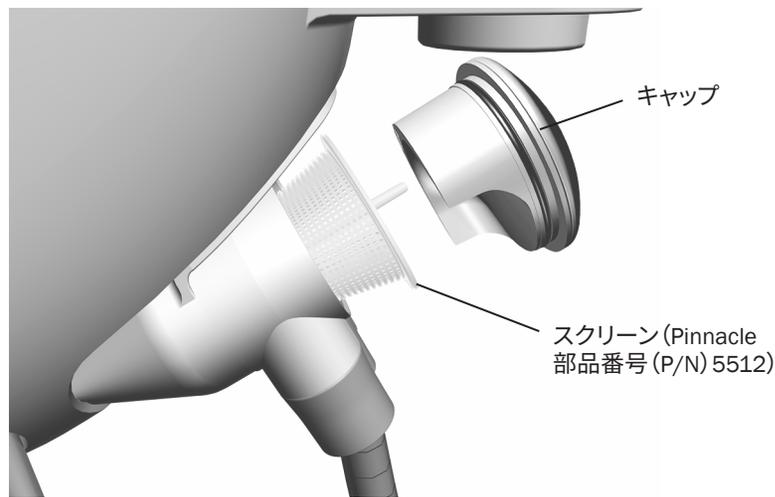
## オイルコレクターの維持管理



デリバリーシステムのオイルコレクターは、通常の使用においては週1回、頻繁に使用している場合はより頻繁に保守点検します。保守点検方法：

1. デリバリーシステムからオイルコレクターカバーを外し、古いガーゼを廃棄します。フォームマフラーは外さないでください。
2. 新しいガーゼパッド(51 mm x 51 mm [2インチ x 2インチ])を四つ折りにし、カバーの内側に入れます。
3. オイルコレクターのカバーを元に戻します。

## 固形物収集器の維持管理



固形物収集器は、中央のバキュームシステムへの固形物の侵入を防ぎます。中央のバキュームシステムが正しく作動し、治療室の滅菌状態が適切に維持されるように、固形物収集器のスクリーンを週に2回以上交換してください。



**ヒント** 固形物収集器の交換用スクリーンのご注文は、A-dec正規取扱店にご連絡の上、「Pinnacle 部品番号 (P/N) 5512」とお申し付けください。



**警告** 感染性の廃棄物が存在する可能性があります。交差汚染を防止するため、定められた滅菌手順に従ってください。

固形物収集器のスクリーンを交換するには：

1. バキュームをオフにするか、HVEのコントロールバルブを開きます。
2. 固形物収集器のキャップを外します。



**注意** スクリーンの中身をスピットンに空けないでください。排水口が詰まるおそれがあります。

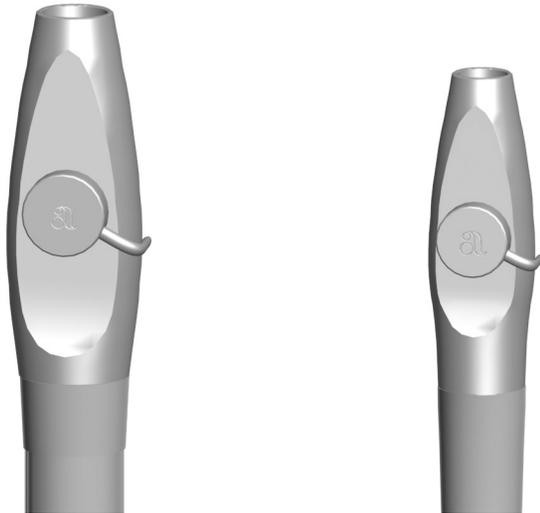
3. 固形物収集器のスクリーンを外し、各地の規制に従って廃棄します。



**注** 固形物収集器のキャップを元に戻す際は、切り取られた部分を必ず下に向けてください。これを守らなかった場合、バキュームのフローが遮断されます。

4. 固形物収集器に新しいスクリーンを入れ、キャップを元に戻します。

## HVE/排唾管のバルブ本体アセンブリの滅菌



**注** 1日の診療が終わった後、または診療所の手順に従って、バキュームラインは頻繁にフラッシュしてください。

バリアを使用してHVEおよび排唾管の本体を保護する場合は、患者ごとにバリアを交換します。これらの器具は、1日の診療が終わった後(バリアに支障が生じた場合は患者ごと)にクリーニングと消毒を行ってください。バリアを使用しない場合、あるいは口腔内手術を行う場合は、必ず患者ごとにこれらの器具のクリーニングと消毒を行ってください。

### クリーニングと滅菌

HVEと排唾管のバルブ本体アセンブリをバキュームシステムから取り外さずにクリーニングおよび滅菌するには:



**注意** バルブ本体アセンブリは、患者の治療後すぐに、毎回クリーニングしてください。器具に残った血液や残屑を乾燥させないでください。すぐにクリーニングできない場合は、バルブ本体アセンブリを湿った状態にしておいてください。



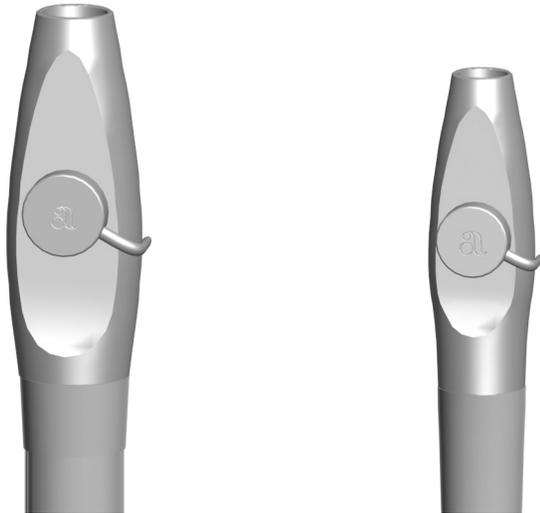
**注** 高希釈水性フェノール製剤またはイソプロパノール25%未満の第4級アンモニウム化合物のいずれかを含有する、EPAに登録された病院グレードの結核菌殺菌性(中等度)消毒剤を使用してください。



**注** スプレー液剤を使用する場合は、糸くずが出にくい柔らかいシートにスプレーしてからバルブ本体アセンブリに塗布します。

1. バキュームチップをHVEまたは排唾管のバルブ本体アセンブリから取り外します。使い捨てのバキュームチップを廃棄します。

## HVE/排唾管のバルブ本体アセンブリの滅菌 (続き)



2. 除菌シートまたはスプレー液剤でバルブ本体アセンブリをクリーニングし、汚れを取り除きます。バルブ本体アセンブリは、メーカー推奨の接触時間に従って濡れた状態にしておきます。必要に応じて、バルブ本体アセンブリの汚れがなくなるまでこれを繰り返します。
3. 新しい除菌シートまたはスプレー液剤を使ってバルブ本体アセンブリを滅菌します。バルブ本体アセンブリは、メーカー推奨の接触時間に従って濡れた状態にしておきます。
4. バルブ本体アセンブリは空気乾燥させます。
5. HVEと排唾管のバルブを数回操作し、滑らかに回転することを確認します。



**注** A-decバルブ本体アセンブリは、耐熱性があるため加熱滅菌可能です。使用者の判断で滅菌してください。

## 定期保守および滅菌

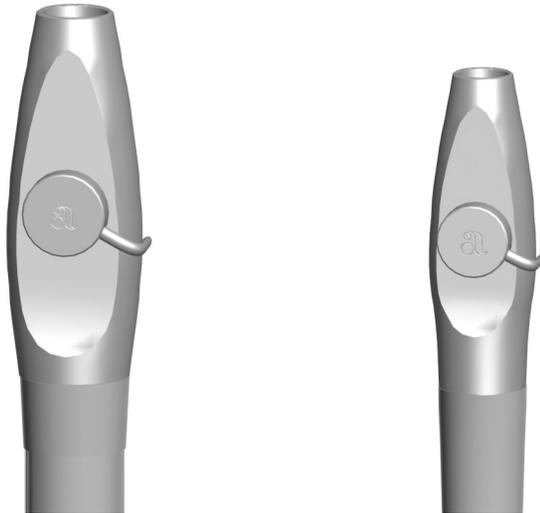
HVEおよび排唾管をバキュームシステムから取り外した状態で定期的に保守および滅菌するには(頻度は使用者が決定):



**注意** バルブ本体アセンブリは、患者の治療後すぐに、毎回クリーニングしてください。器具に残った血液や残屑を乾燥させないでください。すぐにクリーニングできない場合は、バルブ本体アセンブリを湿った状態にしておいてください。

1. テールピースの部分を引っ張ってチューブを外し、バルブ本体アセンブリをバキュームラインから取り外します。
2. バルブ本体からコントロールバルブを押し出して、バルブ本体を分解します。
3. バルブ本体の部品に付いた汚れは、糸くずが出にくい柔らかいシートを使ってクリーニングします。

## HVE/排唾管のバルブ本体アセンブリの滅菌 (続き)



4. メーカーが推奨する指示に従って、中温(32~43°C[90~110°F])の洗浄液(中性pH酵素洗剤またはアルカリ性の非酵素洗剤)を準備します。
5. 準備した洗浄液に、汚れの付いたバルブ本体の部品を1分以上浸します。
6. Oリングを取り外し、点検します。損傷がある場合は、廃棄して交換します。
7. 柔らかいナイロンの毛ブラシ(またはそれと同等のもの)を使って、以下の部分の汚れを落とします。
  - バルブ本体の部品の露出面およびOリング(洗浄液に浸した状態で、最低30秒間、または汚れが見えなくなるまで擦ります)。
  - バルブ本体の内部ルーメン(内外)を3回以上。毛ブラシから目に見える汚れをすべて取り除きます。
8. クリーニングが終了したら、バルブ本体の部品に中温(32~43°C[90~110°F])の飲用水を流して30秒以上すすぎます。
9. バルブ本体の部品を空気乾燥させます。
10. 以下に従って、バルブ本体の部品を滅菌します。
  - 動的空気除去滅菌器:132~135°C(270-275°F)で4分間
  - 重力置換滅菌器:121~123°C(250~254°F)で30分間
11. 30分間乾燥させてから、滅菌器から取り出してください。次の作業に進む前に、バルブ本体の部品が完全に乾燥していることを確認してください。



**注意** A-decの黒いOリングにはシリコン潤滑剤のみを使用してください。石油を原料とする潤滑剤を使用すると、Oリングに永久的な損傷を与える場合があります。

12. 使用する前に、A-decのシリコン潤滑剤をOリングに塗布して、バルブ本体アセンブリを組み立て直します。
13. バルブ本体アセンブリを管のテールピースに再度取り付けます。
14. 大容量吸引装置(HVE)と排唾管のコントロールバルブを数回操作し、滑らかに回転することを確認します。

## HVE/排唾管のチップ



**注** お使いのHVEと排唾管の開口部に合ったチップをお選びください。仕様については、「A-decのHVE/排唾管のチップ接続部」(34ページ)を参照してください。

### 使い捨てチップ

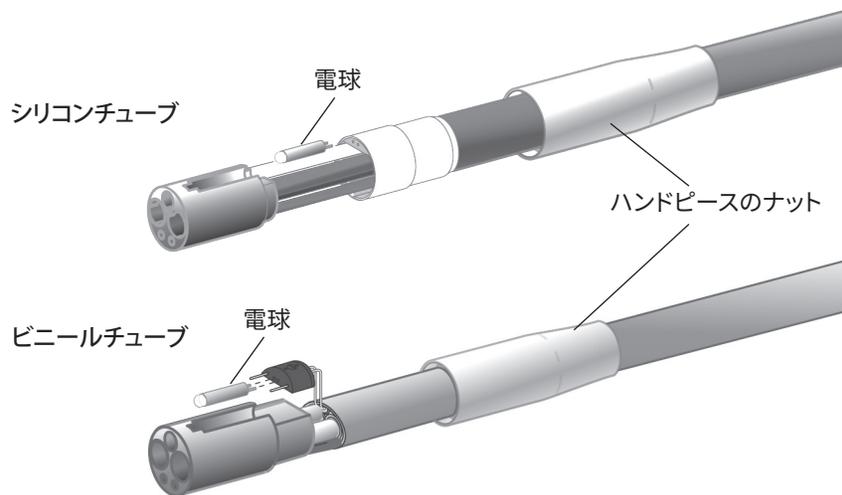


**注意** HVEや排唾管の使い捨てチップは滅菌できません。使用後は必ず廃棄してください。



HVEと排唾管の使い捨てチップは、使用後に毎回交換します。

## 光ファイバチューブの電球

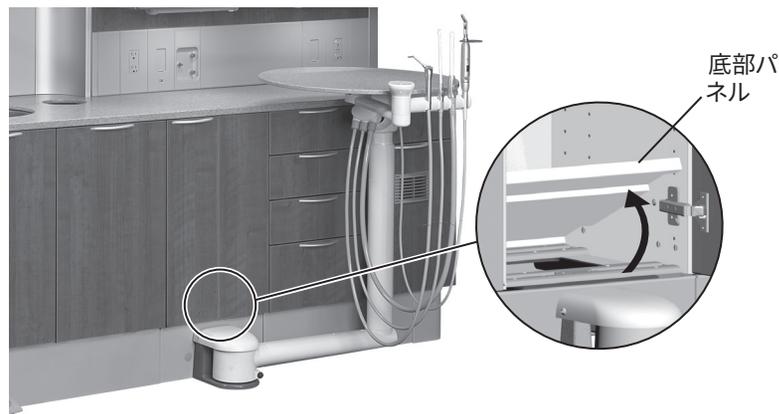


**重要** ハンドピースの電球交換やカップリングの取り外し方法については、ハンドピースの取扱説明書を参照してください。

光ファイバ5穴シリコンチューブまたはビニールチューブの電球を交換するには：

1. ハンドピースとクイックコネクタカップリングをチューブから取り外します。
2. ハンドピースの金属ナットを引っ張ります。
3. ハンドピース端子の金属部分をスライドさせます(シリコンチューブの場合のみ)。
4. 電球を交換します。
5. 端子の金属部分をプラスチック部分に挿入し直します(シリコンチューブの場合のみ)。
6. ハンドピースのナットを端子にかぶせ、慎重にスライドさせながら戻します。

## ユーティリティへのアクセス



**注意** パネルを外したり元に戻す際には、配線や配管に損傷を与えないよう注意してください。また、パネルを再度取り付けた後は、しっかりと固定されていることを確認してください。

システムのユーティリティは、キャビネットベースの中にあります。通常は、電源コンセントのほか、空気や水、バキュームをつなぐシステム接続部がこれに含まれます。ユーティリティを使用するときは、キャビネットのドアを開き、底部パネルを持ち上げて外します。保守については、最寄りのA-dec正規取扱店にお問い合わせください。

# 仕様



## システムアクセサリーの重量

アクセサリーの最大重量：9.1 kg (20ポンド)  
(一体化された統合アクセサリーを除く)

## HVE/排唾管のチップ接続部

標準(11 mm)HVE:	開口部径11 mm(0.433インチ) (標準のHVEチップに対応)
大口径(15 mm)HVE:	開口部径15 mm(0.591インチ) (大口径のHVEチップに対応)
標準(6 mm)排唾管(SE):	開口部径6 mm(0.26インチ) (標準の排唾管(SE)チップに対応)

## 固形物収集器のスクリーン/フィルター

最大目開き：1.194 mm(0.047インチ)≒ 1200 μm



**重要** 電氣的仕様、記号の説明、ならびにその他の規制要件に関しては、『規制情報、仕様、および保証書』（部品番号 (P/N 86.0221.05) に記載されています。この文書は、[www.a-dec.com](http://www.a-dec.com)のリソースセンターから入手できます。



**注** 仕様は予告なく変更されることがあります。要件は地域によって異なる場合があります。詳細はA-dec正規取扱店にお問い合わせください。









 A-dec本社

2601 Crestview Drive  
Newberg, Oregon 97132  
United States

電話: 1.800.547.1883 米国/カナダ国内  
電話: +1.503.538.7478 米国/カナダ国外  
ファックス: 1.503.538.0276  
[www.a-dec.com](http://www.a-dec.com)

**A-dec Australia**

Unit 8  
5-9 Ricketty Street  
Mascot, NSW 2020  
Australia  
電話: 1.800.225.010 オーストラリア国内  
電話: +61.(0).2.8332.4000 オーストラリア国外

**A-dec China**

A-dec (Hangzhou) Dental Equipment Co., Ltd.  
Building 5, No.528 Shunfeng Road  
Tangqi Town, Yuhang District,  
Hangzhou, Zhejiang, China 311100  
電話: 400.600.5434 中国国内  
電話: +86.571.89026088 中国国外

**A-dec United Kingdom**

Austin House  
11 Liberty Way  
Nuneaton, Warwickshire CV11 6RZ  
England  
電話: 0800.ADEC.UK (2332.85) イギリス国内  
電話: +44.(0).24.7635.0901 イギリス国外



86.0760.05 Rev C  
発行日 2021年03月08日  
著作権 2021 A-dec, Inc.  
無断複写・複製・転載を禁ず。